



梅谷先生からのメッセージ

卒業の足音が少しずつ聞こえてきた今、みんなと46回生学年団の先生への思いを一言で表すなら、「感謝」しかありません。4月から始まった46回生との日々。楽しくて、あたたかくて、あっと言う間の7ヶ月。その時間を僕にくれたのは、46回生のみんなの明るさと先生方の優しさ。USJ、文化祭、球技大会、体育大会、そして何気ない毎日。みんなのお陰で、1日1日が大切な思い出に変わっていききました。本当に感謝です。

空を見上げなければ流れ星に気づかないように、日常のなかには見ようとしなければ気づかないことや、意識しなければ感じられないことがたくさんあります。卒業までもうすぐ50日。みんなに願うことは、「当たり前の中にある幸せ」を意識しながら過ごしてもらいたい、そこに尽きます。目の前の日常は、もうすぐ日常ではなくなります。だからこそ、毎日自分のそばにいてくれる友達に感謝して、みんなを毎日支えてくれる家族に感謝して日々を過ごせたら、1日1日がみんなにとってもっともっと大切に愛おしい時間になっていくと思います。

過去の出来事そのものを変えていくことはできないけれど、過去の出来事の受け止め方やその意味は変えていけます。そしてみんなの未来は、ここから自由に創っていくことができます。想像できるということは、実現できるということ。過去の1つひとつの出来事がつながって今があり、そしてみんなが思い描く理想の未来へ。刻んでいく人生の中には、全力で一生涯懸命チャレンジするからこそ生まれる充実感や輝き、達成感がたくさんあります。ともに過ごせる50日、それぞれに「精一杯」楽しんで、笑って、頑張って、乗り越えて、感動して、最高の卒業式を迎えましょう。

高校生活フィナーレの形は、まだまだここからいくらでも変えていけます。

「高校生」である「今」を大切に。



蒲原実果先生から離任のメッセージ

とうとう この日がやってきました。8月 9月 10月 あっという間の3ヶ月。音楽を受講していない生徒さんも「逃げちゃダメだの先生だ〜！」と気軽に声を掛けてくれて本当に嬉しかった。あっ、逃げちゃダメだは大事な事ですが、本能的にその場に居たらダメだと感じた時は、立ち去る勇気も大切です。

エネルギーに満ち溢れた46回生、体育大会は、その良さが存分に発揮されました。感動しました！私はというと、突然の職員リレーに緊張し、一人バトンパスをシミュレーションして廊下で大転倒。デジタル音痴でプリントは全て手書きをやり直し、テスト配りでは時間内に配布出来ず。まさかの「大丈夫やから・・・延長するから。」発言。(2組さんごめんなさい)色々ご迷惑をおかけしました。

こんな私が、一度だけ君達の授業態度に声を荒げたことがありましたね。鏡とクシを常に持ち歩き、授業中でさえ、無意識にいじってしまう。基本授業中は前を向いているのですから前髪のアピールは私に向けて？いやいや貴女が可愛いのは知っていますから。他にも喋りたい時に口を開き 食べたい時に物を口にふくみ・・・本能のまま??ここは家ではありません。機嫌がいい時は親し気に話しかけ、機嫌が悪い時は膨れっ面・・・傷つくわ〜 だって先生も人間だもの。あなた達が友達関係や恋愛で悩むように、そんな態度を取られたら私だって落ち込むわけです。そこに先生だの生徒だの親だの他人だの関係ありません。残りの学生生活、卒業後からの長い人生、どうか自分が経験をしていない事でも相手の立場を想像して思いやれる人になって下さい。そして、うまくいっている時も、苦難の時も、全てひっくるめて人生を楽しめる、そんな強さを持って下さい。

これから、爽やかな寂しさと共に皆さんより少しだけ早く伊川谷高校を去ります。私の人生で とても貴重な3ヶ月でした。

たくさんのお出逢いを ありがとう！



新しく46回生学年団にお迎えしました

皆さん初めまして。

角倉百々子(すみくらももこ)です。出身地は伊川谷高校の近くですが、今は北海道の奥尻島というところに住んでいて、SUPやカヤックのツアーガイドをしています。

教職は過去に6年間、そして民間企業に5年間勤めこの度ご縁があり音楽の教員として着任しました。専攻はチューバという大きな楽器です。趣味は遊び全般なんでもやります。バックカントリースキー、ダイビング、ウィンドサーフィン、登山、トレイルランニング、マラソン...などなど。それからひとり旅も大好きで国内も海外もよく行きます。ここまで書いていて、自分でも音楽の要素がないことに気がつき笑ってしまいますが、もちろん音楽も大好きです。趣味も仕事も遊びも、ひとつにしぼらなくていい、やりたいことを全部やってみよ！という思いです。

高校生って可能性は無限大だと思います。

そんな皆さんと様々な時間を共有できることが楽しみです。

どうぞよろしくお願いいたします。



運動部で今秋まで頑張った生徒の公式戦が終了しました

10月下旬に、3年生が残っていたサッカー部、男子バスケットボール部、ソフトテニス部の公式戦が行われました。さまざまな想いで試合を迎え、戦い抜いたと思います。総体から数ヶ月の期間で部活を通して多くのことを学び、成長してくれたと思います。戦うみんなの雄姿はカッコよく、感動しました。「ありがとう」

また、それぞれのキャプテンから、最終戦を終えた気持ちを書いてもらいました。



総体が終わって約3ヶ月後に西区大会があったので、優勝を目指してペアといろいろなことに挑戦した結果、2位に入賞し、西区代表になりました。10月21日に行われた大会では代表として出場させていただきました。迷惑をかけたけど楽しかったです。大会が終わりましたがこれからも様々なことにチャレンジしていきたいと思います。改めて、ペア、チームメイト、顧問の先生、応援してくれた人たちに感謝したいなと思いました。 ソフトテニス部部长

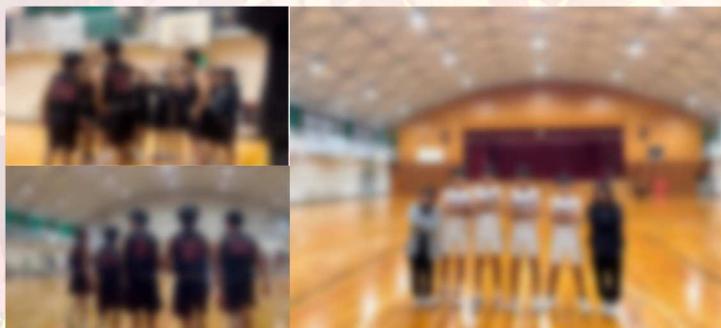
引退してから気づいたことはたくさんありました。当たり前のように部活に行き、チームメイト、マネージャーと仲良く、いじりあったり、練習になると厳しい声が飛びかったり。これは今になると大切でとてもかけがえのない時間だったんだなと思いました。その時間が終わってしまったと考えると悲しいし、寂しいです。メンバーには感謝をしながらこのメンバーだったから色々な思い出ができ、思い出入れのある場所となりました。ありがとう！！最後まで僕たちと真剣に向き合ってくれ、ここまで成長をさせてくれた梅谷先生、坪田先生にも感謝の言葉を伝えたいと思います。ありがとうございました。

サッカー部部长



ウィンターカップ最後の試合が終わりました。あっという間でした。もう部活が終わる実感がわかなくて、まだチームで勝ち上がっていきたくかったです。あっという間に感じるのも、それだけ一生懸命になれたからだと思います。先生やチームメイト、今までありがとうございました。

男子バスケットボール部部长



卒業式まであと50日

11月6日、本日で卒業式まで、登校するのはあと50日です。50回、学校で「おはよう」と「さようなら」を言えば、51日目は「おめでとう」「またいつか会おうな」に変わります。残りの日々をどう生活していくのか、3年間の締めくくりです。1日、1日を大切に、成長して卒業、巣立って行ってください。それをみんなで実感するために「46FESTIVAL」、まだ仮称ですが、学年全体が「最高の最高学年」として生活をし、学年としてGOサインが出せる状態であれば、学年レクを1月にすべく、実施の可否、日程、授業の変更などの交渉や準備をしていきたいと思っています。みんなを信じて、最後の行事として、行事に熱い学年の締めくくりをしたいと思っています。やろうな、みんな！！



総合探究の授業で様々な自己研鑽を！！

「総合的な探究の時間」にて、様々な体験や講演会が行われました。まずは「ペーパータワー」。グループになって、ハサミやのりを使わず、紙だけでどれだけの高さに積めるかを2回行いました。1回目を終わるとグループで話し合って改善点を出し合い、再度、挑戦しました。2mを超える班も複数いて、どの班も協力し合ってアクティブに作業をする中で、様々なことを学びました。

次に「アンガーマネジメント」講演会。講師の先生をお招きし、「怒り」の感情をコントロールする方法を学びました。それぞれのタイプわけでは、みんな「合ってる」「合っていない」と心理テストのようにワイワイ話をしながら、講演を聞いていました。

この3年間で、さまざまな体験や講演から、みんなは知らず知らずのうちに影響を受けたこともあると思います。こういった授業は、1つ1つをどういう気持ちで取り組むかによって得られるものは変わってきます。吸収しようという姿勢を大切にしてください。



11月予定

- 11/4(土) 創立記念日
- 11/21(火) 全校集会
- 11/22(水) 文化鑑賞会 @明石市民会館
- 11/27(月) Challenge14Days
- 11/28(火) 考査1週間前
- ※期末考査 12/5(火)～/11(月)

